

2020 年 3 月 4 日

執行部報告について

執行部

1. 科研費審査区分に関する戦略会議の開催について

日本学術振興会が意見募集を行っている科研費審査区分の見直しに関して、科研費審査区分に NPO 研究を認知させるために、こういった意見を学振側に提出すればよいのかを、皆で知恵を出し合い考えるための会議を開催した。

「緊急企画：科研費審査区分に NPO 研究を認知させるための戦略会議」

日時：2021 年 2 月 21 日（日）20:00~21:30

開催方法：Zoom によるオンライン開催

話題提供者：

国立民族学博物館 出口正之氏（日本 NPO 学会理事）

東北大学 岡田彩氏（日本 NPO 学会理事）

モデレーター：

関西大学 坂本治也（日本 NPO 学会副会長）

2. 学会事務局職員の退職および今後の事務局体制について

2021 年 2 月 26 日、学会事務局職員の森望さんから転職のためこの 3 月末で退職したい旨、連絡があった。

通常であれば、新規職員募集を行うことになるが、事務局を置く徳島大学の事情により、早期に新規職員を雇用することは難しい状況となっている。理由は、大学の内規の変更により現状と同様の事務局体制がつかれないためである。現状と同体制をつくるためには、新たに大学と賃貸契約を締結して空き部屋をレンタルし、学会事務局を移転したうえで、そこで職員を雇用するという手続きが必要となる。しかし、賃料だけで年間 100 万程度必要になることが見込まれ、予算的に厳しいと判断している。

そのため、4 月以降は、職員を配置せずに業務を継続する予定である。学会事務局体制については、組織運営委員会で外部委託等を含めて検討いただいているところであり、今後の体制のあり方について早急に見通しを明らかにしたい。

3. 年末調整について

学会の年末調整にかかる以下の資料作成、ならびに申告等の手続きを行った。

- ・ 給与所得者の扶養控除等（異動）申告書
- ・ 給与所得の源泉徴収票（1 名分）
- ・ 報酬、料金、契約金及び賞金の支払調書（2 名分）

以 上